

we  
CAN  
NAVIgate  
you

あなたを守る制度があります  
あなたを守る人がいます

笑顔のためにできることのすべてを

# かなびの丘 だより

第32号 2023年10月1日発行

renewal

- 特集** 金銭管理 最前線
- 報告** 助成金「開発委員会」
- 学話** まなびの秋:おススメ研修会
- コレ読み** 『ケアとは何か』/村上靖彦著



履中天皇陵古墳（上空南西から） 堺市提供

NPO かなびの丘では、自分でできることは自分でやり、できない部分をサポートする支援を行っています。これを法人名になぞらえて、できることをナビゲートする“CAN NAVI”と表現しています。本紙は、本人や家族、関係者と社会とを双方向に結び、自分らしく生きていくための権利擁護社会の構築に向けて“CAN NAVI”していくこと目指しています。

# 特集

## 金銭管理 最前線

お金の管理と聞くと何をイメージされるでしょうか。富裕層の税金対策、家計簿、子供のお小遣い、有価証券等の運用など頭に浮かぶことは人によって大きく異なります。これはお金に対するイメージが違うからですが、金額の多少は別として大切なお金を有効に活用もしくは貯蓄していくことがお金の管理になります。活用とは投資だけでなく、使用の内容や優先順位を決めることも含みます。今月は洋服を買ったので外食を控えるといったことも立派な管理です。当たり前のことだと思うかもしれませんが、滞りなく生活を送っていくためには必要な能力となります。なお、呼び方は「お金の管理」や「財産管理」などいくつかありますが、今回は「金銭管理」に統一します。

何らかの理由により金銭管理ができなくなると、生活は破綻してしまいます。物理的に金融機関に行けないためにヘルパーに買い物に行ってもらうための現金が用意できないこともある。ヘルパーは金融機関での出金作業は控えることが多く生活が成り立たなくなってしまう。また、お金があると全てギャンブルに使ってしまい、今日食べる物が無いという方もいます。自己責任論で片付けられてしまうことも多いのですが、本人の意思ではコントロールできない依存症であり、支援が必要になります。それは医療的福祉的な支援だけでなく、お金の管理についても同じです。

話が変わりますが、2022（令和4）年度から高等学校の家庭科において、金融リテラシーを高める金融教育が開始されています。そもそも私たち日本人は、お金の管理について学んできていません。お小遣いの管理もファーストステップとしてはありますが、金融リテラシーの向上に寄与していないのが現実です。当法人は金銭管理支援を通して教育の重要さも認識しています。



ここからは金銭管理支援について見てみたいと思います。金銭管理の公的な制度としては、社会福祉協議会が運営する日常生活自立支援事業が挙げられます。この事業は金銭管理に不安のある人が社会福祉協

お金の管理についての呼び方は「財産管理」「家計管理」などいくつかありますが、今回は「金銭管理」に統一しています。

---

議会と契約して金銭管理支援をしてもらう制度です。通帳等を社会福祉協議会に預けた上で、社会福祉協議会が本人の代わりに銀行で出金して生活費を送達してくれます。予算や人員不足の関係で、希望する人全員に支援ができず、待機者が発生している状態となっています。

当法人も日常生活自立支援事業と同様の金銭管理サービスを提供しています。仕組みもほぼ同じで利用料も低く設定しています。日常生活自立支援事業の待機の間だけ利用することも可能で、複数の社会福祉協議会とは連携しながら支援を行っています。しかし、当法人も支援できる数には限界があるため、お断りしなければいけない状態となっています。当法人以外にも金銭管理サービスを提供する団体は存在しますが、どの団体も同じような状態と聞いています。金銭管理サービス提供団体が存在しない地域も多くあり、受け皿をいかに増やしていくかが課題となっています。

その1つの試みとして、当法人では金銭管理に関する知識やスキルを身につけた「金銭管理コーディネーター」を養成することで課題の解消を目指しています。昨年度から公益財団法人JKAの補助を受けて養成に取り組んでいます。詳しくは助成金活動報告をご覧ください。



金銭管理サービスは、あくまで本人の代わりに作業を行う支援であり、最終的に判断するのは本人となります。その判断も困難である場合は成年後見制度の活用が必要となります。成年後見制度の活用は金銭管理だけでなく、その他の代理行為も含まれます（保佐・補助で代理権がない場合を除く）。成年後見制度活用手続き（開始申立）も煩雑で書類作成や添付資料の収集には労を要します。そのため、気軽に活用できる制度ではありません。これが成年後見制度の

活用が伸び悩んでいる理由の1つでもあります。

現在、国はこの課題に対応すべく第二期成年後見制度利用促進基本計画を策定し、権利擁護支援の地域連携ネットワークの一層の充実や機能強化等に向けて「持続可能な権利擁護支援モデル事業」に取り組んでいます。そのモデル事業の1つに「簡易な金銭管理等を通じ、地域生活における意思決定を支援する取組」があります。スキームとしては、市町村の関与の下で意思決定サポーターによる意思決定支援によって、利益相反など本人に不利益が生じないように留意しながら、日常的な金銭管理など適切な生活支援等のサービスを行うものです。成年後見人の役割である「身上保護」を「意思決定サポーター」、「金銭管理」を「生活支援等サービス提供者」に分担するものです。



このほかにも金銭管理に付随するものとして、身元保証や死後事務があります。身元保証は賃貸住宅契約や入院等の保証人が必要な場合に、親族等の代わりに保証人となるサービスです。死後事務は死亡後の葬儀や埋葬を執り行うサービスです。現状、制度が確立されていないためトラブルが発生しているのも事実です。身元保証は預り金の取り扱い、死後事務は相続との兼ね合い等慎重に検討しないといけない部分が多い上、監督庁がないこともトラブルを拡大させている要因です。これらのサービスを利用する方は单身の方も多く、相談する相手がなくて必要を迫られて契約してしまうこともあります。また、これらのサービスには多額の預り金等を準備する必要があるため、トラブルに発展する可能性が高く注意が必要となります。

ただ、今年の国会で首相が本件について答弁したこともあり、今後仕組みができていくと考えられます。

## 「私が〇〇です」 ～役職員紹介～

法人後見は顔が見えないと言われたりします。どのような役職員が走り回っているのかを知ると少しは身近に感じてもらえるかも...そこで役職員の横顔をチラッとお見せします。

### 「私が理事長です」

白土 隆司

しらつち たかし

精神保健福祉士



### ■「密かな楽しみ」を教えてください

長らく私の部屋は、半世紀にわたって買い集めた古い皿・鉢・碗たちに占領されています。仕事を退いたら骨董屋をやるぞ!という夢も遥か彼方へと遠ざかって…。気まぐれに引っぱり出しては愛で?、酒を酌んだりも。

### ■「かなびの丘」のやりがいはどこ

根っからの「めんどくさがり屋」です。でも人から頼りにされると、それなりに応えようという気になるから不思議です。“やりがいは?”には答が詰まりますが、今のところ、必要とされている仕事だと思えているので。

### ■今、一番気になっている事は?

ひとえに「法人のこれから」です。これからと言うよりも「今」かも。数少ないスタッフとその高齢化のことは、事業の安定と継続に関わる重大な問題です。一日も早くこの責任の重い役割を担うにふさわしい姿にと。

## 「まなびの秋」にオススメ研修会

～大阪法人後見協議会発足記念大会～

### 法人後見のこれから!

当法人をはじめ、大阪府内で法人後見活動を行う団体が現場レベルの課題の共有と解決、情報発信等を目的に大阪法人後見協議会を発足しました。

今回「法人後見のこれから!」と題して、キックオフイベントを開催します。法人後見や成年後見制度に関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時：2023年11月11日(土)  
10～12時

会場：あべのハルカス 23階研修室

参加費：無料

主催：大阪法人後見協議会

後援：財団法人後見あしすと - アスファ

成年後見制度利用促進法における  
中核機関の役割と実務研修

### 金銭管理の実際

福祉の現場で利用者がお金の管理ができなくなったら、どう対応するべきなのでしょう?か?どのような制度や支援があるのでしょうか?

国レベルでモデル事業が始まったり、民間でも様々な取り組みが行われています。最前線で活躍する方々をお迎えして、金銭管理の実際を学び、今後を考えます。

日時：2023年11月22日(水)  
14～17時

会場：大阪府社会福祉会館

参加費：無料

主催：全国権利擁護支援ネットワーク  
(日本財団助成事業)



# 麺や鳥の鶏次

めんや とりのけいじ

なかもず駅周辺で行列のできるラーメン店はいくつもありますが、今回紹介するのは「麺や鳥の鶏次」。空いている時間帯を狙って14時半に伺いましたが、店の外まで行列ができていました。ただ回転が良く15分程で入店できました。

今回、いただいたのは定番の「鶏そば(塩)」に鶏塩飯を追加したお昼のセット(11-15時)です。朝びきの国産鶏を8時間以上炊き込んで作っている鳥白湯スープは、一杯口に含んだだけで行列の理由が納得できました。

活気があり、スタッフの連携もよく、「この作り手・この環境だからこそ、この味が生まれる」と感じました。客層はビジネスマンからカップル、家族連れ、様々な層から支持されています。基本カウンター席で一人でも入りやすいお店です。



「麺や 鳥の鶏次」  
堺市北区中百舌鳥町 2-300  
11:00 ~ 翌 0:30(L.O.24:00) 定休日なし  
※スープが無くなり次第閉店

## 一緒に活動しませんか

私たちの思いに賛同し、一緒に権利擁護活動に取り組んでいただける仲間(賛助会員)を募集しています。

ゆうちょ銀行 00920-4-251151 特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

## ご寄付のお願い

経済的な理由で成年後見制度の活用や財産管理サービスの利用を諦めることのない社会の実現のためご寄付をお願いしています。

【つばやき】新型コロナの影響で中止となっていた地元の夏祭りが開催されました。設営のお手伝いをしているのですが、これまでなかった筋肉痛が…。久しぶりに体を動かしたせいかな？年齢のせいかな？お腹回りも気になり出した今日此頃。スポーツの秋を楽しみたい。(北中)

特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

発行者：白土 隆司 / 編集者：北中 大輔

〒591-8032

大阪府堺市北区百舌鳥梅町 1-18-1

TEL.072-255-6336 FAX.072-205-5050

E-mail info@kannabi.jp

U R L http://kannabi.jp

笑顔のためにできることのすべてを 🔍

